



Wzero かぐらレーシングアカデミー 2024/2025シーズンプログラム

協賛・サポーター依頼 についてのご提案

目指すのは、
「スポーツを通し、より多くの方々により多くの幸せ・豊かさを創造していくこと」

5つの「諭」

スポーツの環境提供

スポーツ指導

コミュニケーション

健康維持

日々のストレス解消



ファーストステップ



2012年冬、ウィンタースポーツの1つである
アルペンスキーを核とする『Wzeroかぐらレーシングアカデミー』を
新潟県かぐらスキー場（プリンススノーリゾート）で開講しました。

2024年9月でWzero設立12年。
2024/2025シーズンで13年目のシーズンを迎えます。

子供達への将来的なサポートプログラムとして2014/2015シーズンから
『Wzero選手育成&強化プログラム』をスタートしました。

長期



●「新潟湯沢」という地域の活性化

WMが、新潟の自然の中でアウトドアスポーツをはじめ様々な事を提供して、そこから「豊かさ/幸せ」を創造していく。

中期



●「WM アカデミー」全体の確立

現在のアルペンスキープログラムを軸に、かぐらスキー場及び新潟湯沢エリアのフィールドを生かしたプログラムを構築。
会社名『WM』の由来はW MOUNTAIN。季節問わず年間通して山(自然)の中でサービスを提供していきたいと考えています。

短期



●「アルペンスキーの選手育成&強化プログラム」を確立

日本全国から子供達が訪れ、スキー場が賑わい活性化
スキーの魅力をより多くの子供達へ伝えていく。
育成/強化活動では、新潟湯沢での拠点を確立して1年通して積極的に活動。
より良い組織構築して『Wzeroから、かぐらから全国さらには世界へ』目指していく。

- 選手育成&強化プログラム部門
- 一般常設トレーニングプログラム部門

上記、2つの部門を開催



□代表 丸山 英明
(新潟県出身)

Wzero選手育成&強化プログラムのメンバー構成

2023/2024シーズン（5月31日時点）

◆ Wzero Super Kids世代(年長～小学4年生)	13名
◆ 育成世代(小学5年生～中学生)	31名
◆ 強化世代(高校生～大学生)	20名

上記は冬シーズン及び年間通して活動するメンバーです。
上記以外でスポットでサポートするメンバーが
例年30名程度在籍して、100名近い選手が活動しています。



Wzeroアルペンスキー選手育成&強化プログラムの将来像

アルペンスキーの普及・強化とともに担う団体として成長する

☑ 普及 → 愉しめる環境創り

多くのスキーヤー・レーサーを創造していく

→ 誰でも参加できる環境の整備、
アルペンスキーにチャレンジしてみたいくなるようなイベント開催

☑ 育成/強化 → 質の高い指導&質の高い環境

育成-個々で目標は様々。目標に向かってメンバー全員真剣に取り組む

強化-世界へ向かう準備を! そして世界へ

→ 日本代表でオリンピック出場、さらには結果を追求

START & STAY

Wzeroで始めて、Wzeroで育ち、Wzeroで強くなる。

これがWzeroの起源である。

□ 人間的な成長を（精神面の育成）

合宿などの団体行動でコミュニケーションをとり、練習での様々な苦しみや悩みを乗り越え、様々な要因の中で人間的な成長を目指していく。

『自主性』（主体性）『協調性』『コミュニケーション』
Wzeroの中で小学生→大学生→社会人と育ち必要な部分を身につけていく。



□ 競技力の向上（アスリート育成 & 強化）

個々の目標設定を明確に行い、真剣に取り組んでいく。レベルは関係なく、個々の目標達成に向かっていく。個々の最終目標と向き合いながら、共に道のりを歩んでいく。そこまでのアップダウンはあるが、あきらめずに取り組んでいく。



新潟・湯沢エリア かぐらスキー場を拠点に

雪上シーズンは約半年以上、
オフシーズンはスノーマットでのスキートレーニングも可能。

海外に負けない通年トレーニングが出来る環境が存在、
『かぐらから世界へ』『湯沢から世界へ』をキーワードに活動しています。
現在の所属メンバーの大半は雪なし県出身のメンバー多数ですが、
より質の高いトレーニング環境の整備のため地元クラブ、スキー関係者等、地脈の
徹底活用を目指しています。

『地域』の子供達をはじめ多くの方々と接していけるように努めています。



トレーニング環境の整備 世代別のトレーニングの提供

かぐらスキー場ならではのシチュエーションを活かしてのトレーニング。

ゲートはもちろん、コブ/パウダー/クロスコース等のレーシングでは珍しいオリジナルトレーニングを開催します。
現在整ってない部分に関しては、他のスキー場を利用して進めています。

また世代に見合ったトレーニングを進めていくために、充実したスタッフ体制を完備。
そこからくる班別講習を目指しています。



指導する側のレベルアップ コーチ同士・専門家との情報共有で 一貫した育成&強化システム構築

- ☑選手がしっかりと学べるコーチ
 - ☑選手・コーチでコミュニケーションが取れ、かつ信頼できるコーチ
 - ☑安全面をしっかりと考えることができるコーチ
- ※メンタルトレーナー/フィジカルトレーナーとの連携を取り、
組織として活動しています。

より様々な分野で数値化しながら選手達を正しい方向に導いていけるように日々行動しています。



長くスキーを続けられる環境を

根本はスキーを愉しみ、スキーが好きであって欲しい

Wzeroでは参加される方々全員に『長くスキーを続けて欲しい』という願いをもって活動しています。世代関係なく様々な事情でスキーをパタッと辞めてしまうことも少なくありません。

また、費用面でもアルペンスキーはアスリートとしての選手活動を継続していくのに多額の費用がかかります。

Wzeroとしては大学生及び社会人選手に対して、選手活動を継続していけるようなサポートを行っています。

※大学生/社会人選手には自身の選手活動以外でも
KidsやJr世代のサポートを積極的に行って頂いています。



小学生

- ・全国ジュニアオリンピック(JOC)入賞
- ・関東ブロックユース大会優勝
- ・苗場ジャパンカップ優勝 etc

中学生

- ・全国中学大会 男子女子入賞
 男女出場多数
- ・全国ジュニアオリンピック(JOC)入賞

高校生

- ・全国高校大会（インターハイ） 男女入賞
- ・全国高校大会（インターハイ） 男女出場多数
- ・高校選抜スキー大会出場

☑ 国内強化指定選手/都道府県指定選手 在籍 他

コーチ・選手・保護者の3者間、
また、コーチ・選手・保護者同士で
『コミュニケーションの量や質を高めながら、
人間性も技術力も身につけ、
チーム一体感やお互いに刺激しあいながら成長と結果を手に入れる』

小学生

スキーを楽しみながら取り組む。
運動能力を上げてスキーのレベルアップ。
ジュニアオリンピック 苗場ジャパンカップなどの全国大会に参加して、
より高いレベルを目指す。

中学生/高校生

将来を見据えて基本技術の構築及び実践技術の構築。
中学生は全国中学やジュニアオリンピック、高校生はインターハイや
国体などで上位を目指す。

大学生以上

個々の最終目標(GOAL)を明確にして取り組んでいく。

Wzero の普及事業

- ☑ 誰でも愉しめる親子参加型の大会開催
- ☑ 観て、参加したいと思うようなDUAL(2人が同時に滑り競う)大会開催
- ☑ 子供たちがフリー参加できるイベント開催

→ 今後は冬のスキーだけではなく夏は登山やBBQをしたり、秋は稲刈り体験をしてお米を食べたり年間通して様々な体験を積んでいけるプログラム構築をしていきたい。休みにになったらWzeroに行きたい!! と思っていけるように



国内での年間通したスキートレーニング(オールシーズン)

- ☑ かぐらスキー場を拠点として様々な雪上トレーニング環境を提供(11月～翌年5月)
- ☑ 各世代へのレースサポート及び引率(11月～翌年5月)
- ☑ フィジカル/コンディショントレーナーと提携しながらのオフトレプログラム(6月～10月)
- ☑ スキー場営業後残った雪での早朝トレーニング & スノーモービルや登っての滑走(4～6月)
- ☑ スノーマット上でのスキートレーニング(7～10月)
- ☑ 海外遠征(夏/秋) etc

→ アルペンスキーのアカデミーとしてそれぞれの分野のプロフェッショナルへ。
『Wzeroへ来れば間違いない』と多方面から認知してもらえる団体に成長していく。
通常選手達が学んでいる学校に+αして、スキーを主として様々な部分が学べる場を作っていく。



ご協賛につきまして



Wzeroレーシングアカデミーは、多くのJr選手と目標達成に向けて尽力しております。オリンピックなどの世界大会・全国大会を目指す選手、目標はそれぞれですが、みな真剣にスキーと向き合い年間通して活動しています。近年日本国内においてはアルペンレーサーの減少が目立っています。年代関係なく『アルペン』の魅力を発信していけるような活動を継続しています。また選手の育成/強化には、環境確保・人材確保も必要不可欠です。長くスキーを続けて欲しいという願いもあり、小学校～高校を経て大学・社会人となった際に、出来る限り負担少なくスキーを続け、世界を目指して欲しい想いでおります。

ご協賛の内容に関しましては、青少年育成に貢献するスキークラブの支援企業として、貴社イメージアップにお役立てできるものと考えております。ご支援頂いたものに関しては、普及/育成/強化の3つの柱を基に利用していきたいと考えております。

きたる2024/2025シーズンを迎えるにあたり、Wzeroに対する活動資金のご支援をお願い申し上げます。

パートナーシップ内容

個人さま

1口 ￥10,000 -

企業/団体さま

1口 ￥50,000 -

☐ ご協賛内容

以下の内容で、ご支援いただいていることをPRします。

2024年10月1日～2025年9月30日

- ・ **ワッペンスポンサー** 2口～

スタッフまたは選手(子供たち)のウェア等に貴団体/貴社のワッペンを添付
ワッペン作成代は貴社負担となります。

またオフシーズンTR用のTシャツにプリント致します。

- ・ **フラッグネームスポンサー** 2口～

アルペン競技で使用する赤/青のフラッグに貴団体/貴社名を掲載
競技会フラッグ及びトレーニングフラッグ作成予定

- ・ **ビブスポンサー** 2口～

競技会用のゼッケンに貴団体/貴社名をプリント致します。

他大会時の景品等物品提供等相談させて下さい。

費用使途

☐ スキーヤー/アルペンレーサー拡大のEVENTの開催

イベント・レースの開催

→参加しやすく、時折フリー参加イベントの開催も予定

☐ 強化選手へのサポート費用

海外合宿または海外レース出場時 選手またはコーチの負担

→将来的に世界を目指す選手へのサポート

☐ Wzeroの組織拡大に向けての費用

人材育成→若い頃から育てる

パートナーシップ→専門スタッフとの連携

☐ 環境整備の費用

より良いトレーニングを行うためのコース貸切

トレーニング施設の設営及び宿泊施設の設営

☐ 備品等の購入費用

ポール・ドリル・スキークのTUNE用品・車両等の購入費用

2023/2024シーズン実績

<普及活動>

◆ キッズ/ジュニア無料体験会(3月)

◆ Wzero記録会(4月)

<育成&強化活動>

◆ トレーニング環境の整備 →フィジカルトレーナー一部費用負担

◆ 強化アスリートに対してのサポート →FISレース等少人数のレース引率一部費用負担

2024/2025シーズン費用使途予定

〈普及活動〉

◆アルペンレースレースの開催及び運営

4月 東京マスタース / WzeroかぐらCUP

→競技用ビブ150枚 競技用フラッグ50枚の作成

→WzeroかぐらCUPにおける無料招待実施

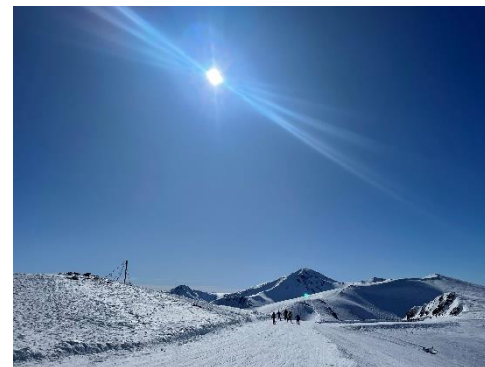
◆アルペン無料体験会の開催

3月→15名程度の無料体験会開催(日帰りEVENT)

◆Wzeroかぐらレーシングアカデミー

常時トレーニング体験頂ける環境整備

→ポール(ゲート)などの準備、気軽に体験できる価格設定



〈育成/強化活動〉

◆大学生～社会人選手へのサポート

→長くWzeroで継続している選手へのサポート

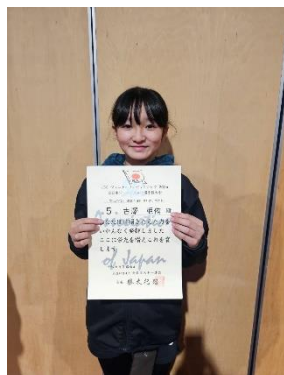
◆スキークラブやトレーナーなど外部との連携

→選手が様々な環境(スキー場)でトレーニング出来るシステム
フィジカルトレーナーとの連携でオフプログラムの強化

◆海外合宿や国内合宿など国内外の合宿サポート

→環境整備～費用一部負担

皆さまのご協力・ご支援、よろしくお願いいたします



Wzeroかぐらレーシングアカデミー及び
選手育成プログラムそしてTeamの活動支援へ、
皆さまの温かなご支援をお願い申し上げます。



Wzeroかぐらレーシングアカデミー

代表 丸山 英明

TEL /080-1126-5909

MAIL /wzerosnow@gmail.com

HP /http://wzerosnow.sakura.ne.jp